

資料 1

議題 (1)

第9次安城市総合計画の令和7年度 実績について



第9次安城市総合計画の構成

目指す都市像

ともに育み、未来をつくる しあわせ共創都市 安城

重点戦略

横断的な取組

重点
戦略 1

しくみ



重点
戦略 2

ちから



重点
戦略 3

ばしょ



分野別計画

- | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|------|----|---------|----|-----|-------|------|-------|------|------|------|-----|-------|------|----|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
| 子育て | 学校教育 | 福祉 | 市民参加と協働 | 農業 | 商工業 | 観光・交流 | 文化芸術 | 健康・医療 | スポーツ | 生涯学習 | 都市基盤 | 住環境 | 防災・減災 | 生活安全 | 環境 |

行財政運営

【成果指標】

延べ48指標

(重点戦略と分野別計画間での重複は8項目)

【重点戦略】

- ・ 3つの数値目標
- ・ 9つのKPI（重要業績評価指標）

【分野別計画】

・ 36成果指標



市民アンケート 報告

●調査概要

- 調査地域 安城市全域
- 調査対象 市内在住の18歳以上の市民
- 調査件数 3,000件
- 抽出方法 無作為抽出法
- 調査方法 郵送による配布、回収、ウェブサイトによる回答
- 調査期間 令和7年8月12日（火）～9月1日（月）
- 調査項目

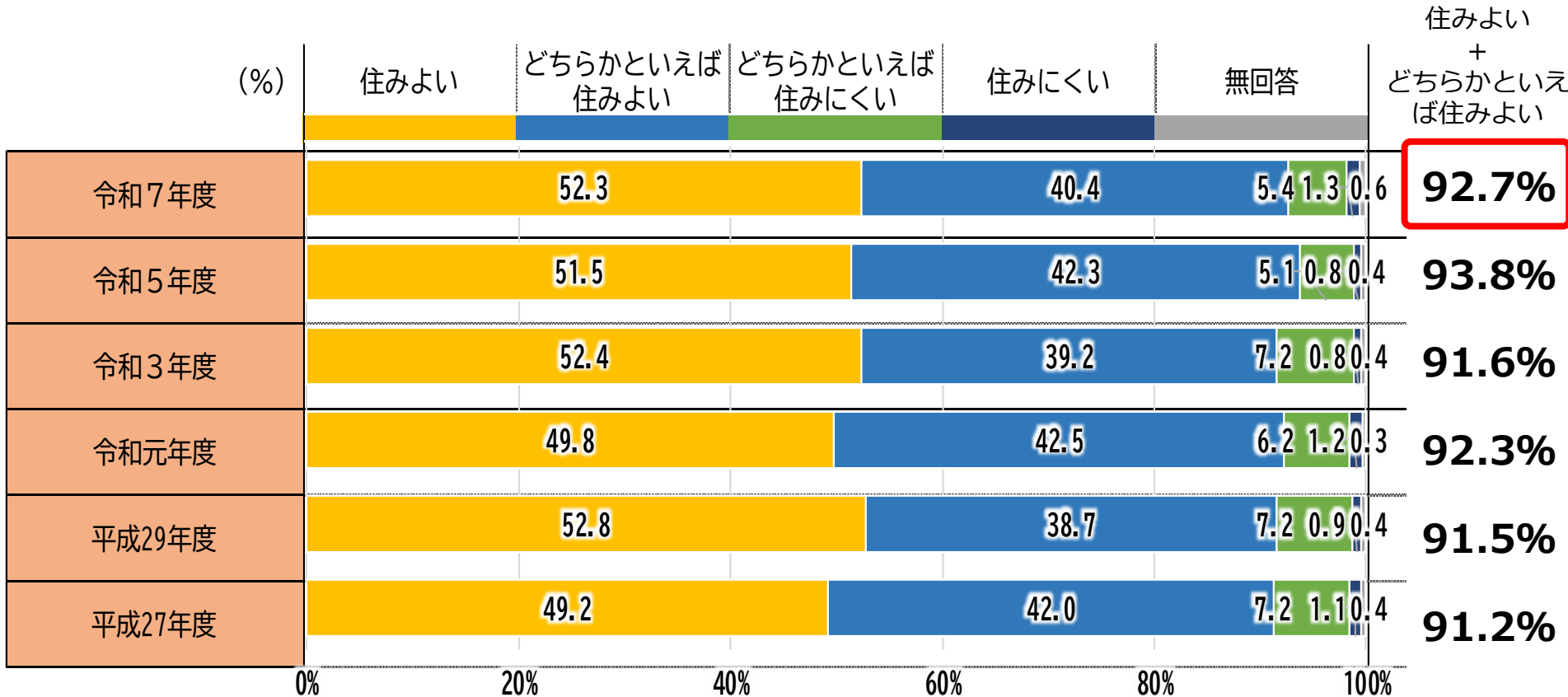
1. 調査対象者（回答者）の属性
2. 住みやすさについて
3. 安城市の取組みについての評価（満足度・重要度）
4. 日常生活について（総合計画や個別計画の成果指標）

■ 調査票の回収状況

年度	H27 (第8次総計策定時)	H29	R1	R3	R5	R7
調査件数	6,000件	3,000件	3,000件	3,000件	3,000件	3,000件
回収率	40.3%	58.2%	62.5%	57.3%	38.1%	57.6%
設問数	60問	41問	44問	46問	55問	41問

市民アンケート 報告

●住みやすさについて



市民アンケート 報告

アンケート内容について（抜粋）

3 これまでの安城市の取り組み全般についておたずねします。

次の事項（問4～問23）に対する安城市の取り組みについて、あなたの評価をしてください。

ア【満足度】 これまでの安城市の取り組みについて、どれくらい満足していますか。

イ【重要度】 今後、安城市がこれらに取り組むことはどれくらい重要だとお考えですか。
それぞれ1～7のいずれか1つに○を付けてください。

これまでの安城市の取り組み	ア【満足度】							イ【重要度】						
	1 非常に満足	2 満足	3 やや満足	4 やや不満	5 不満	6 非常に不満	7 わからない	1 非常に重要である	2 重要である	3 まあ重要である	4 あまり重要でない	5 重要でない	6 全く重要でない	7 わからない
問4【子育てについて】 ・不妊治療（一般不妊治療及び生殖補助医療）に対する費用助成 ・産後ケアの実施 ・第2子以降の低年齢児保育料無償化、第3子以降の給食費無料化 ・小中学校給食費の無償化 ・児童クラブの定員拡大	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7



市民アンケート 報告

アンケート内容について（抜粋）

4 あなたの日常生活についておたずねします。

問24 ご自身は心身ともに健康だと思いますか。

（あてはまるもの1つに○）

- | | |
|-------------|----------------|
| 1 健康である | 2 どちらかという健康である |
| 3 あまり健康ではない | 4 健康ではない |

問25 普段から健康づくりを行っていますか。（あてはまるもの1つに○）

- | | |
|----------------------|-----------|
| 1 行っている | 2 少し行っている |
| 3 行っていないが、行う予定である | |
| 4 行っていないが、機会があれば行いたい | |
| 5 行っていないが、行う予定はない | |



市民アンケート 報告

満足度・重要度に関する設問（問4～問23）

4	子育てについて	11	観光・交流について	18	防災・減災について
5	学校教育について	12	文化芸術について	19	生活安全について
6	福祉について	13	健康・医療について	20	環境について
7	市民参加と協働について	14	スポーツについて	21	行財政運営について
8	農業について	15	生涯学習について	22	地域自治（コミュニティ）について
9	商業について	16	都市基盤について	23	自転車の利用促進について
10	工業について	17	住環境について		

日常生活に関する設問（問24～問41）

24	ご自身は心身ともに健康であると思いますか。	33	福祉に関する相談先が身近にあると思いますか。
25	普段から健康づくりを行っていますか。	34	医療・介護等のサービスが保障され、安心して暮らせていると思いますか。
26	自身の食生活の問題点はどのようなものですか。	35	まちづくりが「自分ごと」と感じていますか。
27	1日にどれくらいの時間を歩きますか。	36	市民活動・ボランティア活動に参加したことがありますか。
28	あなたがこの1年間に行った運動・スポーツは何ですか。	37	家具等の転倒防止のための固定を行っていますか。
29	問28で回答した運動・スポーツの日数	38	食料や飲料水の備蓄を行っていますか。
30	本市の文化芸術や歴史に愛着や誇りを感じますか。	39	自分の将来について明るい希望を持っていますか。
31	本市は魅力ある自然環境にあふれたまちであると思いますか。	40	安城市において、「こどもまんなか社会」の実現に向かっていていると思いますか。
32	子どもは性別に捉われず個性を尊重するように育てられた方が良くと思いますか。	41	令和10年、三河安城駅周辺に「三河安城交流拠点・アリーナ」が誕生することを知っていますか。

第9次安城市総合計画 重点戦略 成果指標の令和7（2025）年度実績



子どもを育む優しい

しくみをつくる



数値目標	策定時の値 (2023年度)	実績 (2024年度)	実績 (2025年度)	前年度の値 との比較	目標値 (2031年度)
出生数	1,483人 (2022年)	1,413人 (2023年)	1,304人 (2024年)	後退	1,650人

KPI (重要業績評価指標)	策定時の値 (2023年度)	実績 (2024年度)	実績 (2025年度)	策定時また は前年度の 値との比較	目標値 (2031年度)
子育て環境に対する満足度	49.5%	-	46.4%	後退	57.5%
みんなと学ぶことは楽しい と答える児童生徒の割合	-	89.4%	90.3%	向上	各学校 100%
福祉に関する相談先が身近 にあると感じる人の割合	37.0%	-	42.5%	向上	45.0%

第9次安城市総合計画 重点戦略 成果指標の令和7（2025）年度実績



子どもを育む確かな

ちから を蓄える



数値目標	策定時の値 (2023年度)	実績 (2024年度)	実績 (2025年度)	前年度の値 との比較	目標値 (2031年度)
人口一人当たり市民所得	331万円 (2020年度)	361万円 (2021年度)	356万円 (2022年度)	後退	450万円
KPI (重要業績評価指標)	策定時の値 (2023年度)	実績 (2024年度)	実績 (2025年度)	策定時また は前年度の 値との比較	目標値 (2031年度)
市内総生産	1兆2,961億円 (2020年度)	1兆3,944億円 (2021年度)	1兆3,483億円 (2022年度)	後退	1兆4,850億円
観光施設やイベントにおける 観光入込客数（単年度）	208万人 (2022年度)	290万人	383万人	向上	300万人
健康であると感じている人の割合	83.1%	-	81.1%	後退	87.0%

第9次安城市総合計画 重点戦略 成果指標の令和7（2025）年度実績



子どもを育む安らぎの

ばしよ を築く



数値目標	策定時の値 (2023年度)	実績 (2024年度)	実績 (2025年度)	前年度の値 との比較	目標値 (2031年度)
人口の社会増	△286人 (2022年)	△140人 (2023年)	△292人 (2024年)	後退	950人
KPI (重要業績評価指標)	策定時の値 (2023年度)	実績 (2024年度)	実績 (2025年度)	策定時また は前年度の 値との比較	目標値 (2031年度)
居住誘導区域の人口	128,003人 (2020年度)	-	-	数値なし	129,000人
防災・減災対策に対する満足度	67.8%	-	62.7%	後退	72.0%
魅力ある自然環境にあふれたまちであると思う人の割合	64.6%	-	56.6%	後退	75.0%

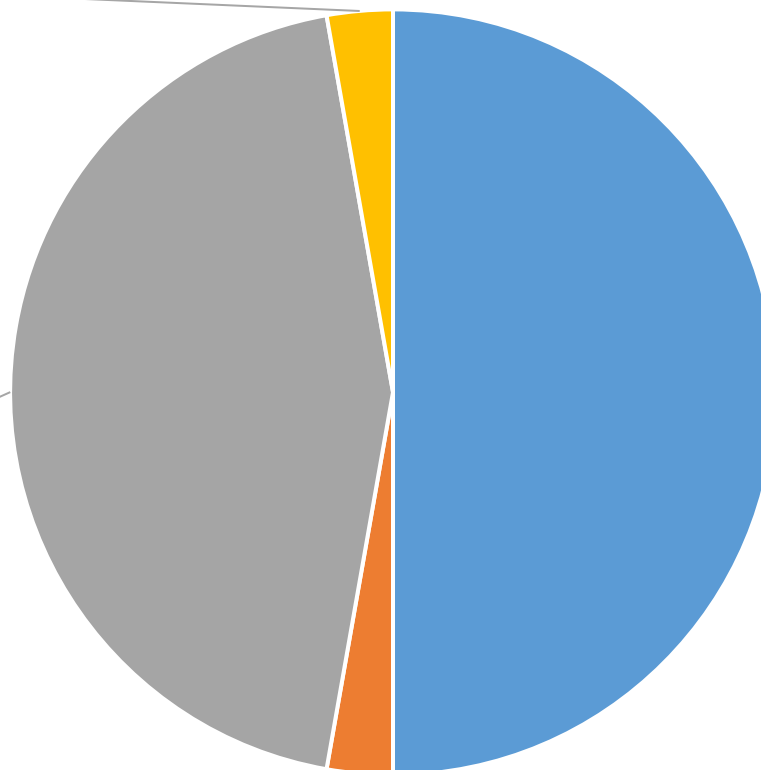
分野別計画の成果指標（36指標） の策定時の値との比較集計

数値なし1指標

後退16指標

向上18指標

変化なし1指標



分野：子育て、学校教育、福祉、市民参加と協働（計 8 指標）

達成状況

指 標

向上 （4 指標）

- ・みんなと学ぶことは楽しいと答える児童生徒の割合（重点戦略KPIと重複指標）
- ・コミュニティ・スクール設置率
- ・福祉に関する相談先が身近にあると感じる人の割合（重点戦略KPIと重複指標）
- ・まちづくりを「自分ごと」として捉えている人の割合

後退 （4 指標）

- ・子育て環境に対する満足度（重点戦略KPIと重複指標）
- ・医療・介護などのサービスが保障され、安心して暮らせていると感じる人の割合
- ・コミュニティ活動推進施策に対する満足度
- ・性別にとらわれず、子どもの個性を尊重するように育てた方がよいと考える市民の割合



分野別成果指標（ちから）

分野：農業、商工業、観光・交流、文化芸術、健康・医療、スポーツ、生涯学習（計 16 指標）

達成状況	指 標
向上 (8 指標)	・ 安城市内の食料自給率 ・ 食育に関心がある人の割合 ・ 観光施設やイベントにおける観光入込客数（重点戦略KPIと重複指標） ・ ふるさと納税制度を利用した寄付金額 ・ 文化芸術関係事業参加者数及び市民ギャラリー入館者数（単年度） ・ 成人の週 1 回以上のスポーツ実施率 ・ 市主催スポーツ事業参加者数 ・ 地域学校協働本部 設置率
後退 (8 指標)	・ 市内総生産（重点戦略KPIと重複指標） ・ 安城市の文化・歴史に愛着や誇りを感じる人の割合 ・ 文化財関係事業参加者数及び歴史博物館入館者数（単年度） ・ 健康であると感じている人の割合（重点戦略KPIと重複指標） ・ 日ごろから健康づくりを実践している人の割合 ・ 生涯学習に対する満足度 ・ 市民一人あたりの図書年間貸出冊数（単年度） ・ 図書館等の実利用者数（単年度）

分野別成果指標（ばしょ）

分野：都市基盤、住環境、防災・減災、生活安全、環境
（計 12 指標）

達成状況	指 標
向上 （6 指標）	・都市計画道路整備延長 ・公園のリニューアル箇所数（累計） ・適切に管理されていない戸建住宅の空き家件数 ・上水道の耐震化済の重要管路布設替率 ・手作りハザードマップ作成地区数 ・1人1日当たりのごみ排出量
後退 （4 指標）	・防災・減災対策に対する満足度（重点戦略KPIと重複指標） ・犯罪発生件数 ・人身事故発生件数 ・市が実施している事務及び事業に関する温室効果ガス排出量
変化なし （1 指標）	・下水道供用区域内の接続率
数値なし （1 指標）	・居住誘導区域の人口（重点戦略KPIと重複指標）

★令和7年度事業実績報告対象事業一覧

重点 戦略	事業名	担当課
しくみ	コミュニティ・スクール推進事業	学校教育課
	中学校屋内運動場空調設備設置事業	総務課
ちから	デジタル人材育成推進事業	企画政策課
	屋外体育施設管理事業	スポーツ課
ばしょ	主要道路新設改良事業	土木課
	防災設備整備事業	危機管理課

	50款	05項	15目	教育振興費	総合計画：しくみ(子どもを育む優しい「しくみ」をつくる)		
(拡充)	コミュニティ・スクール推進事業				〔令和7年度事業費〕	9,283 千円	教育部学校教育課 地域連携係 TEL 71-2254

学校、保護者、地域住民等が一体となって子どもを育む仕組みづくりが始まりました。

1 概要説明

- (1) コミュニティ・スクールとは・・・学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる仕組みである「学校運営協議会」を設置した学校のことをいいます。
- (2) 地域学校協働活動とは・・・地域と学校が連携・協働して行う学校内外の活動のことをいいます。



地域とともにある学校づくり

2 事業実績

(1) 桜井中学校(令和7年4月1日 学校運営協議会設置)

学校運営協議会を6回開催し、生徒のさまざまな力を伸ばすために情報共有や気軽に意見交換する場として、熟議を重ねました。学校運営協議会委員だけでなく、保護者・教員・地域の方を交えた「わくわくコミュニケーション」を開催し、そこで得たヒントを総合学習の授業に生かして、生徒発案の本證寺盆踊りの集いの企画運営や、シーホース三河パブリックビューイングの実現につなげました。



【本證寺盆踊りの集いの様子】



【シーホース三河パブリックビューイングの様子】

(2) 東山中学校(令和7年4月1日 学校運営協議会設置)

学校運営協議会を8回開催し、「生徒のよりよい成長を支えるために」熟議を重ねました。学校運営協議会委員だけでなく、生徒・保護者・教員・地域の方を交えた話し合いの中で、生徒から「放課後に気軽に学習できる場所が欲しい」という要望を受け、地域の老人保健施設からの申し出により、学習スペースを提供していただき、生徒の学習機会と成長を支えました。

学習スペース開放 寺子屋ひがしやま



地域貢献の一環として、毎日16時～18時勉強スペースを開放しています。

(3) 桜林小学校、安城北部小学校、安城南中学校

令和8年4月に学校運営協議会設置を目指して、各校に学校運営協議会準備委員会を設置しました。

延べ 240 名のご利用がありました！



(継続)	50款	15項	05目	学校管理費	総合計画：しくみ(子どもを育む優しい「しくみ」をつくる)		
	中学校屋内運動場等空調設備設置事業				4 教育の機会均等を実現する [令和7年度事業費]	1,097,510 千円	教育部総務課 施設係 TEL 71-2253

生徒の熱中症予防対策のため、中学校の屋内運動場に空調設備を設置しました。

1 事業概要

夏の授業や部活動における生徒の熱中症予防対策のため、中学校の屋内運動場及び武道場に空調設備を設置しました。
空調設備は、LPガスを熱源とした自立発電型室外機を設置し、停電時においても空調設備のほかに非常用照明やコンセントの使用が可能です。

2 対象施設

市内全8中学校の屋内運動場及び武道場

3 事業費

1,097,510千円



自立発電ユニット(手前)と室外機(奥)



屋内運動場に設置した室内機



屋内運動場の非常用照明



非常用コンセント

	10款	05項	20目	企画費	総合計画：ちから(子どもを育む確かな「ちから」を蓄える)		
(継続)	デジタル人材育成推進事業				[令和7年度事業費]		企画部企画政策課 企画政策係 Tel 71-2204
					5,000 千円		



地域で活躍できるデジタル人材を育成するため、高校生を対象にデジタルツールを活用した社会課題解決へのプロセスを経験する機会を創出します。

実施内容

【ワークショップ】

- ・解決したい社会課題についてのディスカッション
- ・デジタルツールを活用した解決策のアイデア検討
- ・各種センサー等を組み合わせた試作品の作成

【成果発表】

- ・考えたアイデアのプレゼンテーション
- ・完成した試作品の披露
- ・来場者向けプログラミング体験講座等

（社会課題とデジタル技術を活用した解決策の検討）

ワークショップ



（成果発表に向けた準備等）

ワークショップ



（eフェスNEXT）

成果発表

eフェスNEXT写真

1/12 eフェスNEXT



8/24 ワークショップ



12/26 ワークショップ



1/12 eフェスNEXT



(継続)	50款	30項	15目	体育施設管理費	総合計画：ちから(子どもを育む確かな「ちから」を蓄える)	
	屋外体育施設管理事業				[令和7年度事業費] 1,090,865 千円	生涯学習部スポーツ課 施設管理係 Tel 75-3535



令和8年度に開催する第20回アジア競技大会に向け、ソフトボール場A面や総合運動公園の園路及び駐車場等の改修を行いました。

【ソフトボール場改修事業】

1 概要

ソフトボール場A面の改修を実施。

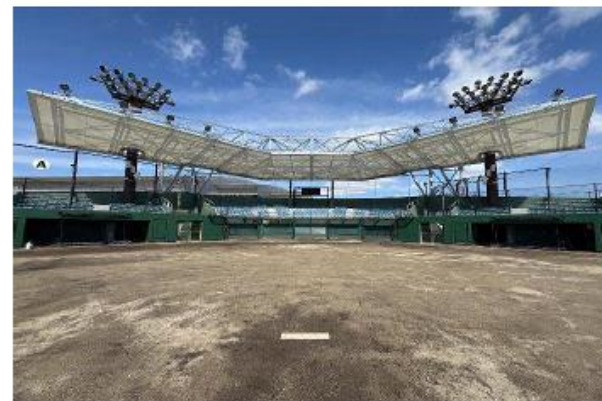
主な改修内容	
(1) 外野芝生席を固定式観覧席に改修	
(2) バックネット裏に日除け屋根の新設	
(3) 電光掲示板のシステム改修修繕	

2 令和7年度事業費

689,915千円 ※一部令和8年度へ繰越

事業費内訳	
(1) 主体工事	466,388千円
(2) 観客席設置工事	125,616千円
(3) その他工事	97,911千円

【ソフトボール場A面】



【総合運動公園園路等改修事業】

1 概要

総合運動公園内園路及び第1、第3駐車場、ランニングコース等の舗装改修を実施。

2 令和7年度事業費

400,950千円

事業費内訳	
(1) 西側園路	188,650千円
(2) 東側園路	212,300千円

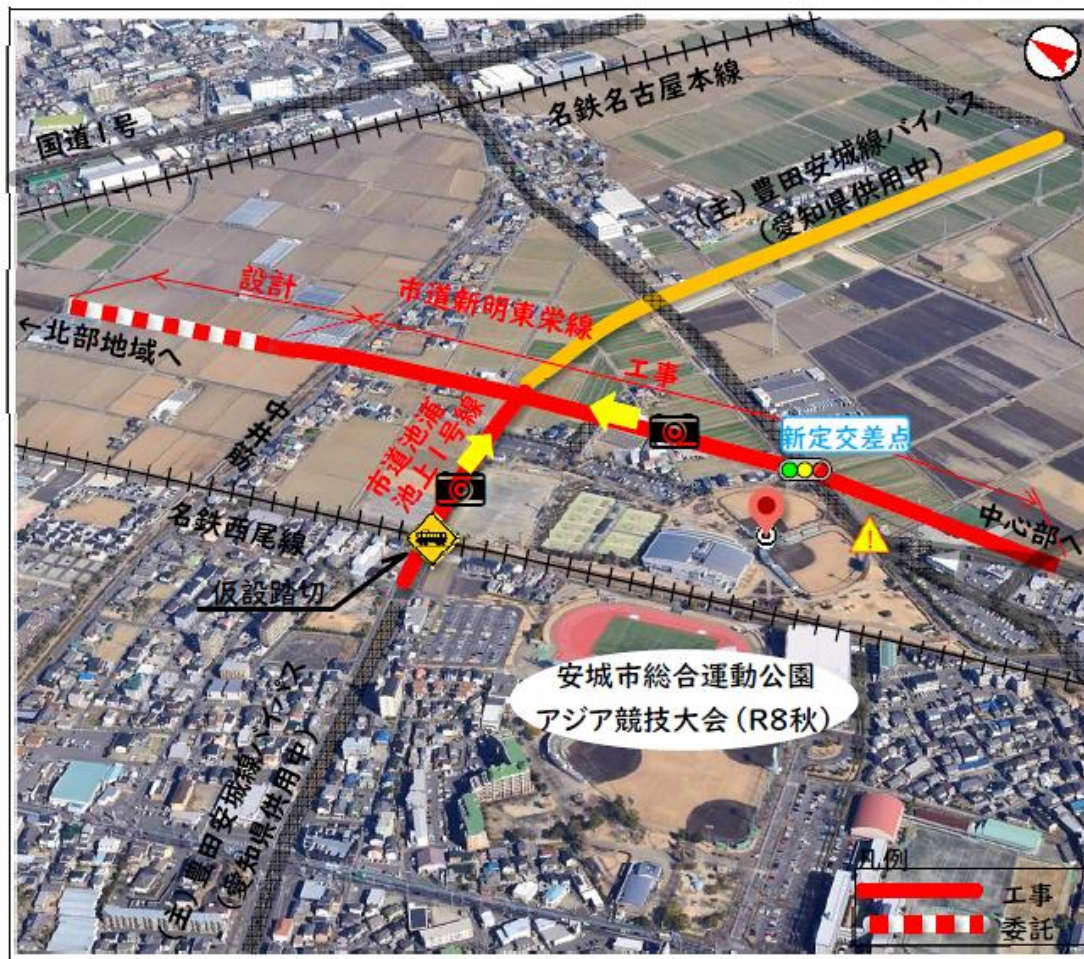
【総合運動公園園路】



重点戦略（ばしょ）

	40款	10項	20目	道路新設改良事業	総合計画：ばしょ(子どもを育む安らぎの「ばしょ」を築く)	
(継続)	主要道路新設改良事業 (市道新明東栄線他) (市道池浦池上1号線他)			3 9 11	[令和7年度事業費] ※R8線り越し分含む 1,197,698 千円	建設部土木課 道路建設係 TEL 71-2239

市の中心部と北部地域を「つなぐ」とともに、名鉄西尾線で分断されている豊田安城線バイパスを繋げ、広域道路ネットワークを改善します。



1 事業概要

市道新明東栄線は、市の中心部と北部地域を結ぶとともに、国道1号や(主)豊田安城線バイパスに接続する重要な路線です。

市道池浦池上1号線は、拡幅して整備するとともに、仮設踏切を設置することで豊田安城線バイパスの未開通区間を接続します。

これらの道路整備は、(主)豊田安城線バイパスの整備を進める愛知県と連携して事業を進めることで、アジア競技大会の会場となる安城市総合運動公園へのアクセス機能を高めるとともに、広域道路のネットワーク化を進めて交通の円滑化を図ります。

2 現地写真

市道新明東栄線



市道池浦池上1号線



3 令和7年度予算内容

市道新明東栄線他 (千円)

項目	予算額	内容
委託料	29,400	道路詳細設計費
借地料	300	施工ヤード借地費
工事請負費	554,112	道路改良工事費
土地購入費	185,821	道路用地購入費
補償金	233,065	家屋等物件移転補償費

市道池浦池上1号線他 (千円)

項目	予算額	内容
工事請負費	195,000	道路改良工事費

(拡充)	45款	05項	15目	防災費	総合計画：ばしょ(子どもを育む安らぎの「ばしょ」を築く)		
	防災設備整備事業 				〔令和7年度事業費〕	26,805 千円	市民生活部危機管理課 地域防災係 TEL 71-2220

妊産婦や乳幼児等の避難生活に必要な備蓄品目の拡充を図りました。

1 事業概要

大規模災害時は、妊産婦や乳幼児等も避難所等での避難生活を余儀なくされることが想定されます。避難所等での生活に対する不安を少しでも減らすため、妊産婦や乳幼児等の避難生活に必要な備蓄品目の拡充を図りました。

2 備蓄品(防災設備整備事業消耗品費のうち、備蓄品分を抜粋)

(1) 備蓄更新分 事業費17,664千円(継続)

国は、大規模地震発生から3日間は家庭等の備蓄と被災地方公共団体における備蓄で対応することを想定し4日目から7日目までに必要不可欠と見込まれる物資を緊急支援することとしています。国による支援を踏まえ、発災後3日分の備蓄品として食料、飲料水、生活必需品等の主な物資を確保します。

○備蓄食料 ①	ライスクッキー	14,832箱	2,995千円
	アルファ米	210食	357千円
○飲料水 ②	500ml	2,784本	259千円
○避難所用携帯トイレセット		86,000回分	4,257千円
○ポンプインエアーマット		1,500枚	5,280千円
○ガソリン缶	1ℓ	1,026缶	1,308千円
			など



①



②



③



④

(2) 子育て用備蓄分 事業費9,141千円(拡充)

令和6年度に「子育て支援のための女性視点による災害備蓄検討会」を5回開催し、妊産婦や乳幼児の親の視点で「避難生活を送る上で必要となる備蓄品」について提案を受け、妊産婦や乳幼児等の避難生活に必要な備蓄品目の拡充を図りました。

○液体ミルク ③		1,368缶	313千円
○子供用おむつ ④		39パック	27千円
○子供用補助便座 ⑤		82個	83千円
○子供用簡易トイレ ⑥		82個	360千円
○非常用圧縮毛布		1,340枚	8,358千円



⑤



⑥